

久留米工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	リベラルアーツ特論2（経済学）	
科目基礎情報							
科目番号	4AR24			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	藍澤 光晴						
到達目標							
①経済学とはどのような学問かを理解する。 ②マクロ・ミクロ経済学の基本的な考え方を理解する。 ③経済現象を経済学的に把握する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	現在の経済現象を経済学的に把握できる			経済学とはどのような学問化を理解できる。		経済学とは何かを理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	経済学の基本的な文献を読んで発表してもらいます。						
授業の進め方・方法	講義は、基本的に受講生が文献を読み発表する。発表者以外の受講者には講義中に発言を必ず求める。議論に参加しない受講者は不合格となる可能性がある。成績評価は、発表（40%）、レポート（60%）の割合で算出する。60点以上が合格となる。なお再試は行わない。						
注意点	成績評価は発表とレポートによる 次回以降の授業範囲の専門用語の意味等を理解しておくこと。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	イントロダクション				
		2週	経済学とは		経済学とはなにを明らかにする学問かを理解する		
		3週	学生の発表①				
		4週	学生の発表②				
		5週	学生の発表③				
		6週	学生の発表④				
		7週	学生の発表⑤				
		8週	学生の発表⑥				
	4thQ	9週	学生の発表⑦				
		10週	学生の発表⑧				
		11週	学生の発表⑨				
		12週	学生の発表⑩				
		13週	学生の発表⑪				
		14週	学生の発表⑫				
		15週	まとめ				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	40	0	0	0	60	100
基礎的能力	0	40	0	0	0	60	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0